

大会規程

1. 車両規程

- (1) 出場可能車両：ランバイク全般（13インチ以下）
- (2) 車体・フレーム及びフロントフォークの基本骨格はオリジナルの状態であること。
※身体的ペナルティを補う目的によって、フレーム等を特殊に改造された車両は事前申告によって出場が認められます。
- (3) ハンドル、ステム、シート、シートポスト、及びホイールなどの改造は安全面で問題が無い限り可とします。
- (4) ハンドルに関して
 - ① ハンドル幅は隣の選手との接触を避ける為、グリップを含めた左右の両端で530mm以下のものを使用すること。
 - ② ハンドルグリップの端が破損しハンドルバーの断面（金属等）が見える状態では出場不可とする。グリップ交換、テープ等での補修等の対応をすること。
- (5) ステッカーの貼り付け、オリジナルペイント等走行に支障をきたさない装飾は可とする。
- (6) 車両整備：保護者等により安全に整備された車両、走行前に各部のボルトに緩みなどが無いよう保護者等の責任で整備をすること。

2. 服装規程

- (1) ヘルメットの着用：自転車用、もしくはスポーツ用のあご紐が付いているものを着用。
- (2) グローブ（手袋可）・プロテクター（肘・膝）を着用。
- (3) 手首や足首が露出しない服装を着用。
- (4) サンダルまたは踝が露出するような靴、およびスパイクの着用は認められない。
※グリッド整列時に、ヘルメット、グローブ、プロテクターを着用していない選手は出場不可。

3. レース規程

- (1) シグナルでのスタートです。セコンドに付く方は指定の位置まで下がること。
 - ① シグナルが鳴ったら、選手に一切声を掛けない。
シグナルに合わせ、声を掛けることも禁止。
 - ② スタートは選手の自主性に任せ、背後からスタートを促す（押す）ことは禁止。
※ 上記内容が発覚した場合には、そのレースの結果は最下位とする。
- (2) ゴール同着時、ビデオ判定でも判断が難しい場合は、対象選手のための1対1でのレースを実施し決定。
※ ゴール判定基準は、前輪の接地面がゴールラインを先に越えた選手を勝者とする。
- (3) スタート前整列時呼び出ししても居ない場合、そのレースの結果を最下位としレース進行する。
- (4) 保護者様の併走は、他の選手への接触・妨害の恐れがあるため不可とする。
転倒等のアクシデントがあった場合のみ、スタッフの指示にてコース内侵入可とする。
- (5) インカムを使用し、選手への指示行為は禁止する。
- (6) レース中、コースをショートカットした場合、そのレースは最下位とする。
- (7) 進路妨害や故意とみられる接触など、他の選手へスポーツマンらしくない行為があったと大会主催者側が判断した場合は、その選手は失格とする。

大会規程

4. ゼッケンプレート

- (1) 主催者にて準備し、受付時に配布する。
車体のハンドルに取り付け、折り曲げ等は禁止とする。(ゴール判定に使用するため)

5. 注意事項

- (1) イベント開催中、主催者が設けた全ての規程、指示に従うこと。
- (2) レース中の事故等による怪我は、保険の範囲内で補償される。レース以外は補償対象外。
 - ① 他の場所(駐車場等)他の参加者、主催者、会場管理者ならびに大会関係者に一切の責任を問わないこと。
 - ② レース中および付帯イベント時の怪我または死亡事故が発生した場合、私自身および家族・関係者はその原因の如何を問わず、保険による給付以外に大会主催者や大会関係者に一切の補償請求をしないこと。
- (3) 大会で主催者ならびに参加者・メディア関係者が撮影した画像・動画は、ホームページやSNS等にて使用することを許諾する。
- (4) 荒天の場合は、参加者の安全、子どもたちの体調等を考慮し、原則中止・中断することもある。また、地震・降雪・事件・事故等により、大会が中止・中断することも想定されます。このように主催者の責任によらない事由で大会が中止・中断になった場合、エントリー費の返金は一切しない。
- (5) 大会開催中、個人の所有物や会場備品に対し紛失・破損等発生した場合、他の参加者及び主催者、大会関係者に対してその責任を問わないこと。
- (6) 大会当日、緊急事態宣言が出ている地域からのご参加については別途協議させて頂く場合がございます。

6. 遵守事項

- (1) 応援は指定エリアより、ソーシャルディスタンスを確保の上、声を出さず拍手等で行なうこと。
- (2) スタッフが認めた場合以外、コース場内には絶対に入らないこと。
- (3) 会場内の備品等には一切手を触れないこと。
- (4) 会場内及び歩道も含め喫煙はしないこと。(全面禁煙)
- (5) アルコール飲料の持ち込み、飲酒はしないこと。
- (6) コース外でのランバイク乗車の禁止。
- (7) タープテント等の設置は不可とする。
- (8) モラルある行動を実施すること。

7. 個人情報

主催者は個人情報の保護に関する法律及び関係法令を遵守し、選手の個人情報を取り扱います。大会運営に必要なサービス提供のためにこれを利用するものと致します。

大会規程

8. 当日の持ち物について

- | | |
|------------------------------|----------|
| ① ランニングバイク本体 | ② ヘルメット |
| ③ プロテクター（肘、膝） | ④ グローブ |
| ⑤ 運動靴（かかとがあるもの、サンダル等不可） | ⑥ 整備用の工具 |
| ⑦ お子様の保険証（受付時、生年月日の確認を致します。） | |

9. 傷害保険について

大会参加時の事故や怪我に備え傷害保険に加入しているが、担保範囲はレース内のみの対象となる。コース外でランバイクに乗車し、怪我等が発生した場合は適用不可となる。

10. 新型コロナウイルス感染防止対策

- (1) 厚生労働省推奨 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストール
⇒ 大会開催日から遡って14日間以上「陽性者との接触」が無いことを確認する。
対象者は、来場されるご家族・ご親戚の方々全てとする。
お持ちの端末に新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）がインストール出来ない場合は、大会開催日から遡って14日間検温を実施しメモ等を持参・提出すること。
- (2) 手洗い、消毒の徹底（感染リスクの防止）
※ 会場に消毒用アルコールを設置するが、各家庭より持参しこまめな消毒をすること。
- (3) マスク着用の徹底（飛沫による感染リスクの拡散防止）
① マスクは必ずご持参いただき、着用すること。
② 選手は、レース中のみ外すことを可とします。
③ 飲食等の際は、周囲の状況を確認し配慮すること。
- (4) ソーシャルディスタンスの確保 ⇒ 3密にならないように配慮すること。
コースサイド、スタート・ゴールエリアは密集しやすい場所となることから注意すること。
スタート・ゴールエリアへは、選手1名につき保護者様は1名とする。
- (5) 応援について
① 声を出しての応援はしないこと。
② 拍手等での、応援を推奨。ラッパ等の鳴り物は禁止。
- (6) 健康状態の確認・把握について ⇒ 大会当日まで毎日、体温の測定ならびに症状の有無を確認すること。
(健康状態確認:匂い・味覚の鈍さを含む)
以下の項目に該当する方（グループ）の参加・来場は認めない。
① 具合の悪い方。体調のすぐれない方。倦怠感のある方。等
② 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方。※ワクチン接種による副反応は除く
各ご家族（グループ）の代表者が、ご自宅を出発する前に来場者全員の健康状態を確認し、「健康確認チェックシート」のご記入・ご提出をお願い致します。
後日、感染者が発生した場合保健所の指示に従い提出することもございます。

ご自身や、大切な方々を守るためにもご理解・ご協力をお願い申し上げます。